

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（柏崎刈羽原子力発電所7号炉 設計及び工事の計画）【190】
2. 日時：令和2年5月21日（木） 10時00分～11時20分
13時30分～16時00分
3. 場所：原子力規制庁 9階B会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）
原子力規制庁：
新基準適合性審査チーム
宮本管理官補佐、桐原調整係長
事業者：
東京電力ホールディングス株式会社 原子力設備管理部課長 他11名※

5. 要旨

- (1) 東京電力ホールディングス株式会社から、柏崎刈羽原子力発電所7号機の工事計画認可申請書のうち、竜巻防護ネットの強度計算書等について、令和2年3月6日、3月19日及び5月14日の提出資料に基づき説明があった。
- (2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。
【竜巻防護鋼製フードの強度計算書】
 - 各設計飛来物の衝突断面積当たりの運動エネルギーを記載すること。【非常用ディーゼル発電設備燃料移送ポンプ防護板の強度計算書】
 - 設計飛来物が衝突する箇所の選定の考え方について説明すること。
- (3) 東京電力ホールディングス株式会社から、本日の説明等を求められた内容について了解した旨の回答があった。

6. その他

なし